

2 令和2年度各会計決算のあらまし

令和2年度一般会計及び看護専門学校特別会計の決算のあらまきは、次のとおりです。

(1) 一般会計

地域住民の安全・安心を守るべく、火災・救急等の緊急通報の業務を行う高機能消防指令施設の更新事業を実施し安定した稼働を図るとともに水槽付消防ポンプ自動車と特殊災害対応消防支援車の購入や新型コロナウイルス感染症対策に伴う防疫機器の導入など、地域の消防、救急体制の充実強化に努めました。

また、地域医療福祉をサポートするため、救急医療対策事業や介護人材育成事業を実施するとともに、障がい者の相談支援の拠点として新たに相馬地方基幹相談支援センターを設置したほか、相馬看護専門学校においては、継続して看護教育体制の充実強化を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策に伴う遠隔授業及び無線ネットワーク用機器の導入や病院実習を補完するための演習用教材の購入などの学校環境整備を努めるなど、地域の皆様が安全で安心して暮らせる地域づくりを推進してきました。各会計の決算状況は次のとおりです。

令和2年度一般会計の最終予算額は17億1,927万7千円となり、決算額は、歳入総額17億4,271万8千円（収入率101.4%）、歳出総額16億4,871万4千円（執行率95.9%）となりました。

なお、歳入歳出差引額9,400万4千円から事故繰越し繰越額112万6千円を差し引いた9,287万8千円を令和3年度へ繰り越しました。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 分担金及び負担金	1,481,432	1,481,432	0	85.0%
総務費負担金	48,859	48,859	0	2.8%
民生費負担金	23,100	23,100	0	1.3%
衛生費負担金	37,181	37,181	0	2.1%
消防費負担金	1,326,945	1,326,945	0	76.2%
消防施設整備負担金	45,347	45,347	0	2.6%
2 使用料及び手数料	2,000	2,376	376	0.1%
3 国庫支出金	15	15	0	0.0%
4 県支出金	155,645	178,488	22,843	10.2%
5 財産収入	98	97	△ 1	0.0%
6 寄附金	1	50	49	0.0%
7 繰越金	62,650	62,650	0	3.6%
8 諸収入	5,036	5,210	174	0.3%
9 組合債	12,400	12,400	0	0.8%
合 計	1,719,277	1,742,718	23,441	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 議会費	1,529	1,133	396	0.1%
2 総務費	72,430	69,534	2,896	4.2%
3 民生費	22,387	21,375	1,012	1.3%
4 衛生費	37,181	37,178	3	2.2%
5 消防費	1,484,032	1,479,879	4,153	89.8%
6 公債費	39,616	39,615	1	2.4%
7 予備費	62,102	0	62,102	0.0%
合 計	1,719,277	1,648,714	70,563	100.00%

歳入歳出差引額	9,400万4千円
事故繰越し繰越額	112万6千円
翌年度繰越額	9,287万8千円

③ 主な事業

(単位:千円)

款 別	事 業 内 容	事業費
総 務 費	相馬地方介護人材育成事業	1,853
民 生 費	相馬地方基幹相談支援センター設置・運営事業	20,709
衛 生 費	救急医療対策事業	37,160
消 防 費	高機能消防指令施設更新事業	18,150
	水槽付消防ポンプ自動車購入	78,205
	特殊災害対応消防支援車購入	74,470

④ 住民負担金と住民サービスの概要

○住民が1人あたり負担した額 12,782 円

総務費負担金 422 円

民生費負担金 199 円

衛生費負担金 321 円

消防費負担金 11,449 円

消防施設整備負担金 391 円

○住民が1人あたり受けた行政サービス経費 14,225 円

議会費 組合議会運営のために 10 円

総務費 組合業務全般のために 600 円

民生費 障がい者福祉向上のため 184 円

衛生費 救急医療体制のために 321 円

消防費 防災・救命救急のために 12,768 円

公債費 組合の借入金返済のために 342 円

※相馬地方の人口115,904人で計算
(人口は令和2年度普通交付税算定
に用いた人口による)

※年額

(2) 看護専門学校特別会計

令和2年度看護専門学校特別会計の最終予算額は2億8,472万2千円となり、決算額は、歳入総額2億8,693万1千円（収入率100.8%）、歳出総額2億6,104万7千円（執行率91.7%）となりました。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 分担金及び負担金	227,501	227,501	0	79.3%
2 使用料及び手数料	35,246	37,409	2,163	13.0%
3 寄附金	1	0	△ 1	0.0%
4 繰越金	19,508	19,508	0	6.8%
5 諸収入	608	655	47	0.2%
6 県支出金	1,858	1,858	0	0.7%
合 計	284,722	286,931	2,209	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 看護専門学校費	221,826	219,491	2,335	84.1%
2 公債費	41,557	41,556	1	15.9%
3 予備費	21,339	0	21,339	0.0%
合 計	284,722	261,047	23,675	100.00%

歳入歳出差引額 (翌年度繰越額)	2,588万4千円
---------------------	-----------

(3) 組合債の状況

組合債の状況は、一般会計における未償還元利金が4,417万8千円、看護専門学校特別会計における看護専門学校整備事業債が令和2年度末に償還終了したため、一般会計のみとなっています。

各詳細については次のとおりです。

(単位:千円)

項 目	未償還元金	未償還利子	合計
一般会計 消防施設整備事業債	43,950	228	44,178
特別会計 看護専門学校整備事業債	0	0	0
合 計	43,950	228	44,178

(4) 組合財産の状況

組合所有財産の状況については、次のとおりです。

項 目	内 容
土 地	6,192.00 m ²
建 物	5,282.10 m ²
有 価 証 券	786 万円
自 動 車	47 台